

## ポータブルカーナビゲーションシステム「Gorilla」向け更新地図 2026 年度版 「JAPAN MAP 26」を 7 月 9 日(木)より販売開始 ～高速道路・高規格幹線道路の新規開通区間を反映～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:竹川道郎、以下ゼンリン)は、パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社のカーナビ「Gorilla」向け更新地図の2026年度版「JAPAN MAP 26」の販売を、2026年7月9日(木)より開始します。道路データを2か月ごとに無償で更新できるダウンロード版(更新可能期間:2027年6月30日まで、「ZENRIN Store」のみでの販売)と、SD カードに最新の地図情報を収録したメディア版(ZENRIN Store、カー用品店、ゼンリン営業所での販売)の2種類での販売となります。

### 「JAPAN MAP 26」の特長

#### ■ 高速道路・高規格幹線道路の新規開通区間を反映

2025 年から 2026 年の期間に開通した新規路線を多数収録しているほか、道路地図データ、地点検索データ、市街地図など、収録されている既存地図を全て最新データへと更新しています。

#### [主な新規開通道路]

エリア	道路名称	区間・箇所	距離	開通日
東北	横浜南バイパス	横浜 IC～横浜吹越 IC	8.5km	2026/3/14
中部	東海環状自動車道	山県 IC～本巣 IC～大野神戸 IC	18.7km	2025/8/30
九州	砂原四方寄線	池上熊本駅 IC～花園 IC	4.6km	2025/10/19

#### ■ 全国の市街地図データを網羅

日本全国の市街地図データ<sup>(※1)</sup>を採用。建物や道路の道幅・形状が正確に描かれているため、周辺の状況が分かりやすく、安全・安心な運転を支援します。

#### ■ 道路・地点検索データの無償更新(期間限定)権利<sup>(※2)</sup>

ダウンロード版限定で、2027 年 6 月 30 日までの期間、道路データを 2 か月に 1 回<sup>(※3)</sup>無料で更新できる権利が付きます。ユーザー自身がお手持ちの SD カードに地図データをダウンロードし、読み込ませることで更新が完了します。



※1:一部離島を除く。

※2:市街地図や地点検索データなどは無償更新の対象ではありません。

※3:2ヶ月に1回の無料更新については、データの配信を必ずお約束するものではありません。

※記載されている社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## <補足資料>

### 商品概要

	メディア版	ダウンロード版
商品名	SD JAPAN MAP 26 BLUE 全国版(16GB)	ダウンロード JAPAN MAP 26 BLUE 全国版(16GB)
品番	000947N0A	000948N0A
価格(税込)	31,075 円	11,880 円
無償更新有無	×	○
発売予定日	2026 年 7 月 9 日(木) 17:00~発売開始予定	
購入先	ZENRIN Store、カー用品店、ゼンリン営業所	ZENRIN Store
対応機種※ (シリーズ名)	Gorilla	
収録されている 主なデータ	【市街地図】1,741 エリア 【施設検索ジャンル】1,558 ジャンル(約 260 万件) 【住所検索データ】約 4,050 万件 【電話番号検索データ】職業別電話番号約 470 万件	
商品ページ	<a href="https://www.zenrin.co.jp/go/jm26s">https://www.zenrin.co.jp/go/jm26s</a>	

※「JAPAN MAP」シリーズは「JAPAN MAP 26」をもって販売終了いたします。詳細は商品ページをご覧ください。

#### 【メディア版優待販売について】

ZENRIN Store にて「JAPAN MAP」シリーズの商品ユーザー登録をされているお客様は、メディア版を割引価格 27,236 円(税込)で購入できます。

期間:2026 年 7 月 9 日~2026 年 9 月 30 日 ※購入先は ZENRIN Store に限ります。

#### 【ゼンリン製地図データについて】

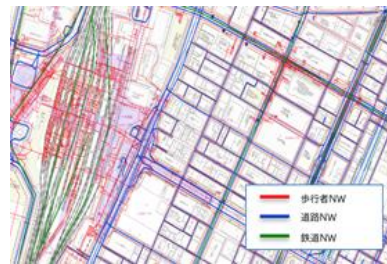
ゼンリンは、国内カーナビゲーション用の地図データでトップシェアを持ち、独自調査から収集・整備した地図データをナビメーカー等に提供しています。全国に約70か所の調査拠点を保有し、建物の入り口情報や方面案内看板、道路規制情報など、カーナビゲーション機能の向上に貢献する詳細な情報を整備・提供しています。



仕様に基づく道路を車両で走行



方面案内看板の調査



調査情報をネットワークデータとして管理